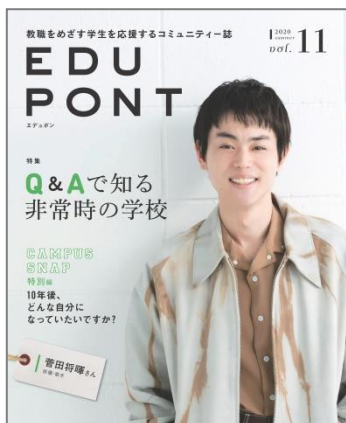
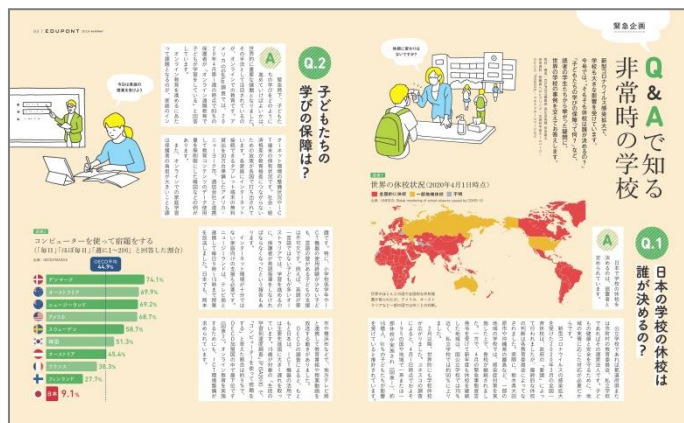


菅田将暉さんが「給特法」について触れ、学生にメッセージを送った
 教職志望学生を応援するコミュニティ誌『EDUPONT(エデュポン)』11号発行

この度、一般社団法人社会応援ネットワーク(高比良美穂 代表理事)は、これからの「教育」を担う若者を応援するコミュニティマガジン『EDUPONT(エデュポン)』11号を発行し、教育単科大学をはじめ、教員養成課程を有する全国約80大学に配布いたしました。



表紙は俳優・歌手の菅田将暉さん



特集 Q&Aで知る非常時の学校

今号の表紙を飾るのは、俳優・歌手の菅田将暉さん。高校時代、数学の教員をめざしていたことや俳優として教員を演じた際のエピソード、教員の働き方に関わる法律である「給特法」などについてお話いただきました。特集は、「Q&Aで知る非常時の学校」と題して、新型コロナウイルスなど非常時の学校の対応について、学生から挙がった疑問に世界各国の事例などを交えてお答えしたほか、専門家として学校リスクに詳しい内田良さんにコメントをいただきました。詳しい内容などに関しては下記問い合わせ先まで。

*本冊子は日本教職員組合(JTU)の協力を得て製作いたしました。

教職をめざす学生を応援するコミュニティ誌「EDUPONT(エデュポン)」とは？

「Education(=教育)」と「Pont(=仏語で「橋」の意)」からの造語で、教育と社会、学生と教育現場をつなぐ「架け橋」となるべく、学校現場や教育関連の情報を大学生に伝えることをめざして命名し、2014年3月に創刊。製作を通じて、これからの教育を担う若者と社会との接点を増やし、社会全体で教育を考えるスキームの構築をめざす。

【媒体概要】

媒体名:『EDUPONT(エデュポン)』11号

発行:2020年6月

仕様:AB判16頁オールカラー

配布先:全国の教育単科大学や教員養成課程を有する大学など約80大学

内容

- ・教育リレーコラム(苦野一徳さん)「『あたり前』を見つめ直し、多様な価値観、世代、文化の人と交流を」
- ・表紙の人インタビュー(俳優・歌手 菅田将暉さん)「教員を志した高校時代 主演ドラマで夢を実現」
- ・特集 Q&Aで知る非常時の学校(専門家の視点 内田良さん)
- ・今さらきけない!教育問題(明星大学教育学部教授 樋口修資さん)「『アクティブ・ラーニング』とは?」 など

【本リリースに関するお問い合わせ先】

一般社団法人社会応援ネットワーク EDUPONT編集部 担当:若染(わかぞめ)

TEL: 03-6861-3739 / Email: edupont@shakai-ouen.com